



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

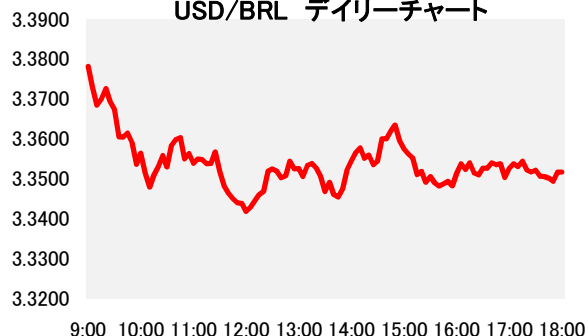
			11月14日	11月16日	11月17日	11月18日	11月21日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.4340	3.4260	3.4210	3.3810	3.3510	-0.0300
	BRL/JPY	Spot	31.59	31.86	32.13	32.71	33.15	+0.44
	EUR/USD	Spot	1.0725	1.0682	1.0624	1.0598	1.0613	+0.0015
	USD/JPY	Spot	108.52	109.13	109.94	110.62	111.09	+0.47
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.313	13.262	13.264	13.232	13.126	-0.106
	Future	1Year(p.a.)	12.610	12.530	12.544	12.501	12.339	-0.162
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.386	2.411	2.416	2.472	2.565	+0.093
	USD	1Year(p.a.)	2.717	2.735	2.667	2.746	2.819	+0.073
株式	Bovespa指数		59657	60759	59770	59962	61070	1,109
CDS	CDS Brazil 5y		325.67	305.29	309.22	315.00	309.16	-5.84
商品	CRB指数		180.255	182.339	182.440	183.135	187.308	+4.17

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

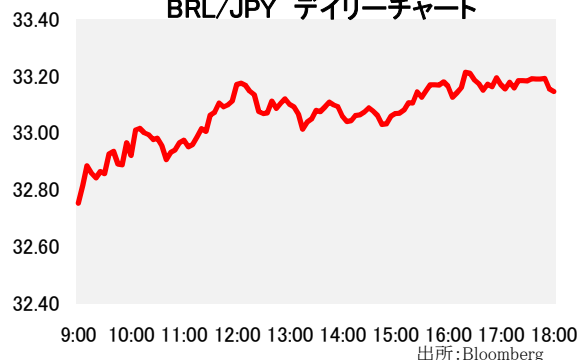
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
貿易収支(週次)	--	\$433m	\$1121m
(米)ノックアウト連銀全米活動指数	0.00	-0.08	-0.23

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

フィッシャー FRB 副議長	一定の財政政策、特に生産性の向上につながるものは、経済の潜在力を高めるとともに一部の長期的な経済課題への取り組みを支援することができる
-------------------	---

## 4. トピックス

- 本日はレアルは3.3790で寄り付いた後、間もなく本日の安値となる3.3820を付けたが、ブラジル中銀は既存のドル売りスワップのポジション10億ドルをロールした。更に原油価格の上昇を材料にリスク資産の買いが優勢となると、レアルは上昇。正午に日中高値となる3.3410を付けた後、3.34台から3.36台の間で小幅に推移し、結局3.3510でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が▲3.37%から▲3.40%に下方修正され、2017年予想は1.13%から1.00%に下方修正された。また、2016年のインフレ率予想は6.84%から6.80%に下方修正され、2016年末の予想為替レートは3.22から3.30にレアル安方向へ修正された。
- イランのザンギャネ石油相はOPECが今月末のウィーン会合で「コンセンサスに達する可能性は極めて高い」と発言。更にイラクがOPECが合意を取りまとめることができるよう新たな提案を示すと表明したことでWTI先物が大幅続伸、3週間振りの高値を付けた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。